

## 東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日  
 例会日 毎週月曜日 12:30~  
 例会場所 シェラトン都ホテル大阪  
 事務所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38  
 〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号  
 TEL. 06(6772)2320  
 FAX. 06(6772)2327  
 E-mail:hcrc@at.wakwak.com



会長 岩崎 史郎  
 会長エレクト 鈴木 勝俊  
 副会長 細川 勝治  
 幹事 岡田 忠彦  
 会報委員長 金子 勝信

## Peace Through Service 奉仕を通じて平和を

2012~2013年度 国際ロータリー会長 田中 作次

第 1891 回例会 平成 25 年 5 月 27 日 (月曜日) 第 36 号

### 本日の例会

5月27日(月) 第3例会

- ◎ソング 「四つのテスト」
- ◎卓話 「わくわくしましょ! 東大阪」  
 ゲストスピーカー 東大阪市議会議員 横山純児様  
 (担当: 百済洋一会員)
- ◎本日の献立 おまかせ御膳

### 次回の例会

6月3日(月) 第1例会

- ◎卓話 「テーブルミーティング」
- ◎本日の献立 軽食ワンプレート

### 前回の記録

5月13日(月) 第1例会

- ◎ビジター 大阪RC 崎元利樹様
- ◎ゲスト 米山奨学生 戈 璐 さん

### 会長挨拶 会長 岩崎史郎

本日は3週間ぶりの例会になります。会員の皆様にはゴールデンウィークを行業に、スポーツにとリフレッシュされた事と思います。5月に入っても肌寒い日々が続いておりましたが、ここに来てやっと初夏を思わせる陽気になって参りました。しかし今後も寒暖の差の大きな日があると思われまますので、皆様には体調を崩されないよう十分気を使い、より一層ロータリー活動に参加して頂きたいと考えております。

先日英国エイルベリーでの先進国7ヶ国(G7)会議が開催され、日本から麻生副総理、日銀の黒田総裁が出席されました。10日のニューヨーク外国為替市場で、1ドル、102円目前まで円安が進みましたが、麻生氏は記者会見において日銀の金融緩和や円安に対して批判的な意見は無く、円安活動を目的としなければ問題視

しないとの考えを示されたと話しておりました。又、決算期を迎えた各企業では円安を追い風に好調だった自動車業界、逆に苦境だった電機業界に明暗が分かれたようですが、我々の事業に影響が出てくるのは、まだ先のように思われます。

25日(木)当クラブ恒例の献血運動を布施駅北口において実施いたしました。天候にも恵まれ、会員企業の方々や多くの知人、更にシェラトン都ホテル大阪の社員の方々の参加を頂き、最後まで途切れる事無く終了し、大きな成果を挙げる事が出来ました。この行事の準備並びに運営に御協力頂いた多くの会員の方々に、そして特に最初から最後まで長時間頑張って頂いた小川社会奉仕委員長に対しまして深く御礼申し上げます。

27日(土)に国際会議場におきまして2014年度地区協議会が開催されました。次年度会長、幹事を始め各委員長の方々の御出席を戴き有難うございました。各委員長には次年度の方針等を作成して頂きますと共に、今期の引継ぎについてもよろしくお願い致します。

### 幹事報告 幹事 岡田忠彦

1. 本日例会終了後、第11回定例理事・役員会を5階カトレアの間で開催致します。理事、役員各位には宜しくお願い致します。
2. 5月11日(土)の新世代奉仕部門 ワークショップには、中塚現新世代奉仕委員長と異次年度新世代奉仕委員長に出席して頂きました。有難うございました。
3. 次年度クラブ概況報告書作成の為、次年度、各委員会委員長は新年度活動計画書原稿のご提出をお願い致します。
4. 春の家族会の振込依頼書をポストに入れておりま

すので、ご確認をお願い致します。

5. 次週 5月 20 日は家族会の振替休会です。お間違いないようご確認をお願い致します。

### 出席報告

岡本委員

本日の会員数	33名
本日の出席者数	28名
本日の出席規定適用免除会員	10名
本日の出席率	93.33%
4月11日の修正出席率	84.61%

### ニコニコ報告

清水副SAA

岩崎会長 家族会の写真ありがとうございます。5月に入り、今月も宜しく願い致します。

鈴木会員 今月も宜しく願い致します。

小川会員 皆様のご協力により献血活動、無事終了しました。有難うございました。

金子会員 東大阪ふれあい祭りは思っていたより、パレードも盛大で出店も多く楽しむことができました。来年は多数のご参加をお願い致します。

巽 会員 結婚記念日です。

### 5月お祝い

○入会記念日 百済 渡辺(各会員)

○会員誕生日 郷田 中村(各会員)

○夫人誕生日 西村 朝子様 岩橋 礼子様  
尾崎真理子様

○結婚記念日 西村 宮田 巽(各会員)

○創業記念日 百済 松岡 金子 佐井(各会員)

○4月の内祝ニコニコ 累計 420,000円

○4月のニコニコ箱 131,000円 累計 966,750円

### 委員会報告

#### 社会奉仕委員会

委員長 小川高弘

先月4月25日(木)に近鉄、布施駅北側バスロータリーにて献血活動を行いました。当日は会員の皆様そして会員の皆様の社員の方々にご協力を頂き、無事終了致しました。

尚、結果につきましては次の通りです。

献血受付数 99名 採血数合計 71名

内 400ML 60名 200ML 11名

### 献血活動



## ご 報 告

副幹事 金子勝信

昨日、鈴木会長エレクトと私とで、東大阪ふれあい祭り東輪会メンバーとして、パレードに参加してきました。各クラブ参加人数は5～6名でした。来期は当クラブが東輪会ホストとなっておりますので、来期は当クラブ会員、ご家族の皆様にご参加頂きます様宜しくお願いします。



## 卓 話

「イニシャルスピーチ」 中村 徹

この度、東大阪中央ロータリークラブに入会させて頂く事になりました中村徹でございます。早速ですが、私の簡単な略歴を披露させていただきます。私は昭和42年5月6日に東大阪の永和で2人兄弟の次男として誕生いたしました。父は徳島県の石井町の比較的大きな農家の7人兄弟の3男として誕生し、母は東大阪（若江岩田・西石切）のお寺の住職の8人兄弟の4女として誕生しました。その後、父・母は、ともに大阪国税局に就職し、職場で知り合い結婚をしました。5歳の時に奈良県生駒市に引越し、以来生駒市を生活の拠点とし、現在は家内と2人の女子（小6・小2）4人で暮らしています。

## 第1章 厳しい環境を絶えぬいた野球漬けの学生時代

中・高等学校では、野球部に入部しました。高校では、当時、部員に体罰を与える事で有名な監督がいる。そして部内の規律が一番厳しいと言われていました野球部に入部しました。朝早くから夜遅くまで野球漬けの毎日、監督の体罰、野球部伝統の軍隊式しごきに、ひたすら耐えに耐えて耐え続けるという日々を過ごして参りました。ポジションは、比較的器用で足が速かったのでセカンドを守り、打順は1番・2番を任されることが多く、セーフティーバントや盗塁、バットエンドランを多用し、相手をチームかき回してきました。高校1年生の時の春季大会では、近畿大会まで進む事ができました。一回戦に勝てば、桑田、清原擁するPL学園と対戦する事が出来ましたが、残念ながら一回戦で負けてしまいました。今の私があるのは、野球部での厳しい練習・監督の体罰・先輩たちのしごきに耐えぬいてきた、おかげであると思っています。

## 第2章 諦めかけた大学への進学

野球漬けの毎日を過ごしてきましたので、学校での成績は悪く、中学3年生、高校3年生の野球部引退時点では、成績は学年でワースト10に入っていました。特に、大学受験では、現役学生だけが受験のできる推薦入試で7校を受験するものの、みごと7校すべて不合格となりました。この時ばかりは、大学進学を諦めて、幼少の時より祖父に勧められていましたお寺の住職になる事も考えました。しかし、中学・高校と抑えつけられた野球生活送ってきたため、自由で華やかに見える大学への進学を諦めきれず、ダメで、もともと開き直り、とりあえず頭に詰め込めるだけ詰め込み、3ヵ月後の一般入試を受験する事にしました。周囲の人間からの制止を押し切って、推薦入試で不合格となりました7校を再度、受験しました。そして当時、学生から人気があり、勢いのありました京都産業大学経営学部に入学しました。

## 第3章

社会の厳しさを知った旅行会社でのアルバイト

大学では、夏は沖縄県の久米島に2ヵ月間、冬はスキー場の近くにあるホテルや民宿に、2ヵ月間泊まりこみ、旅行の駐在員のアルバイトをしました。

アルバイトと言いましても、現地への往復の交通費・現地宿泊代、食事代の負担が要らないだけで、実際働いた分のアルバイト代は頂けませんでした。

私たちの生活費は、①お客さんに観光地を案内することによるオプション代 ②現地の施設（飲食店・御土産屋）にお客さんを案内し、その施設から頂くバックマージンなど、ありとあらゆる手段で確保していました。

もっと大変だったのは、立場はアルバイトですが、社員同等の責任を与えられていた事です。現地でのトラブルについては、すべて現地で解決しなければなりません。本社に問い合わせると、必ずと言っていいほど『現地でなんとかするように』という言葉が返ってきました。

特に、夏場・冬場のピーク時には、本社がお客さんを一人でも確保したいがために、ダブルブッキング(酷いときはトリプルブッキング)になるぐらいの多くの予約を入れてきました。現地に駐在する私たちは、その度に、部屋を確保できなかったお客さんのために、他のホテルの部屋を確保しました。

予約していたホテルより高いところに変更すると、本社からは『その差額のお金は払えない』と言われ、逆に安くて見栄えの悪い宿に変更すると『このホテルに泊まるために旅行に来た』『時間を返せ』等、お客様からの激しいクレームに対応しました。

朝早くからの宿のお手伝いから始まり、お客さんが眠りにつく夜遅くまで必死で働きました。今までの人生の中でも、よく働き、よく遊び、一番充実した時期でもありました。

駐在員での経験は、①仕事に対する責任感 ②お金を稼ぐ苦勞 ③仕事に対するスタンス(常に自分で考え行動を起こす、顧客満足度を高める)など、社会で適用するために必要なものは、ほぼこの4年間で培われたものと思っております。

大学での成績につきましては、当然の事ながら、添乗員・駐在員の仕事に没頭していたため学校にはあまり行かず、4回生の時にかなり多くの単位を取らないといけなくなってしまいました。

この時の苦い思い出は、今でも夢にでてくるぐらいのトラウマとして、深く脳裏に刻まれております。

※以下の卓話はホームページにてご覧ください。

## 2012～2013年度 第11回定例理事役員会議事録

日時 2013年5月13日(月)例会終了後

場所 シェラトン都ホテル大阪 5階カトレアの間

出席理事(敬称略)

岩崎史郎、鈴木勝俊、細川勝治、岡田忠彦、藤原英夫、百済洋一、松岡武、小川高弘、佐井義昌、岡本慎一、和田吉成、金子勝信  
(計12名)

決議事項

- 1、東輪会新旧会長・幹事会の会費の件 承認  
10,000×5名 50,000円
- 2、最終例会日変更の件 6月19日(水)に移動

## 米山奨学生の紹介

氏名：戈(カ)璐(ル)

国籍：中国 内蒙古

学歴：中央民族大学  
法学部卒業

職歴：北京国際郵便局  
中郵生命保険株式会社

小論文

大学卒業後5年間ずっと金融領域で管理の仕事をしてきた私には一つ夢がありました。それは金融業のプロになることです。プロになるためには相当の技能を身につけなければなりません。ですから私は「もう一度研修をやりたい」という気持ちを強く持っていました。大学の時、私はHSBC北京支店とIBM中国会社で実習したことがあります。その時、欧米企業の管理方法は私にとっても深い印象を残しました。その後、私は休みを利用してアメリカ現地で実施調査をしました。そして、ニューヨーク大学やハーバード大学など有名な学校の金融学レッスンを受講して、その時、自分の管理知識の欠乏に気がつきました。

色々考え、管理者には先端の技術を身に着け、新鋭の理念を持つことと豊かな社会経験が十分に重要であることがわかりました。しかし、価値観、文化と社会などの多種の要素を結びつけて、欧米諸国のやり方をそのままコピーすることは中国には良くありません。金融危機がこの証明の一つです。ですから、私は日本が一番の所だと考えました。日本には昔から先進文化技術を習う伝統があり、理想的な学習環境があります。日本人はただコピーするだけでなく、自分たちに合ったものを考えてつくり出すことが非常に上手です。そこを私はとても尊敬しています。近年、私は3回日本現地を実施調査して、日本文化や人の価値観などは中国に通じ合った部分があり、日本人は仕事に真面目で素直な態度だと実感しました。そして私は日本でそれを習得したいと考えました。そこで私はいくつかの大学を調べて、何人かの教授たちに連絡をとったところ、教授たちは私に1年間日本語学校で勉強して、その後大学院に進学して、もっと知識を勉強したほうが良いとアドバイスしてくださいました。卒業後、もう一度金融業の仕事を探し、中国と日本両国の国民が良い方向へ進むための力になりたいです。そして仕事を通して社会に貢献していきたいです。

